



綾瀬小だより

10月号

令和5年9月28日

足立区立綾瀬小学校

校長 小坂 裕紀

1 + 1 = 3以上!

校長 小坂 裕紀

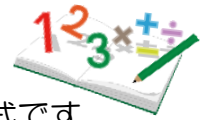
保護者会

25日の保護者会には、多くの方にお集まりいただきありがとうございました。

これまで学年ごとに日を設定していましたが、一日での開催に変更しました。保護者の皆様にお伝えしたい内容は全体会としてWEBで、後半は学年（移動教室の説明会など）・学級での会とさせていただきます。また、その際の児童の居場所として学校図書館を開放しました。

学級ごとに行った学年では、学年で決めたテーマ、例えば3年生では、「お小遣いについて」をテーマにお集まりいただいた保護者の方々と話し合いを行い、とても盛り上がっていました。

ご多用の中お集まりいただいているので、今後も学校からの情報を伝えるだけではなく、保護者の皆様が参加してよかったと思えるような保護者会を設定してまいります。



相乗効果（そうじょうこうか：シナジー）

突然ですが、次の算数を知っていますか？「 $1 + 1 = 2$ 」。算数では、当たり前です。

$1 + 1 = 2$ 、 $1 + 1 = 1.5$ 、 $1 + 1 = 1$ 以下、 $1 + 1 = 3$ 以上 さて、この1は、何でしょう？

ところが、 $1 + 1$ が「2」にならない場合があります。

この「1」の正体は…「人」です。人+人＝「多くの状態」が生まれます。それは、

① $1 + 1 = 2$ → 「協力（きょうりよく）」

そこにいる人の力を合わせただけの状態

② $1 + 1 = 1.5$ → 「妥協（だきょう）」

お互いの意見が違う場合、お互いにちょっとだけ我慢をする状態

③ $1 + 1 = 1$ 以下 → 「敵対（てきたい）」

お互いの意見が真っ向から対立している状態

④ $1 + 1 = 3$ 以上 → 「相乗効果（そうじょうこうか・シナジー）」

そこにいる人数以上の力を発揮する状態



14日に開催される運動会。例えば表現では、一人一人が自分の目標をもって（ゴールを決めてから始める：綾瀬小だより9月号）練習し、みんながリズムに合わせ、動いたり跳ったりすると一人で演技するより、全体での演技のほうが見ている人を感動させる。これがまさに相乗効果です！

そのためには、**一人一人が「自分のリーダーになること」が重要**です。

今年の運動会は、コロナ前のように全学年3種目行います。「 $1 + 1 = 3$ 以上！」を合言葉に、児童は精一杯「自分のゴール」に向かって頑張り、保護者、地域、教職員が協同し、子供たちのたくさんの笑顔が見られる素晴らしい運動会になるよう、皆様のさらなるご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

運動会の詳細は、H&Sで配信しています。参観者は名札が必須となっておりますのでご注意ください。